

晴山会 topics

VOL.80

「胸痛」をテーマに

勉強会を開催!!

令和元年7月11日(木) 地域ふれあい広場「はなしま」



7月11日午後6時30分から8時まで、地域介護公開研究会(参加者60名)が社会福祉法人晴山会の地域ふれあい広場「はなしま」で開催された。

今回も前回に引き続き、平山病院の心臓血管外科で若手のドクターとして活躍されている角田優氏を講師として、テーマは「胸痛～心筋梗塞と急性大動脈解離～」とした勉強会であった。

講演は、救急外来を受診する患者は、胸の痛み「胸痛」を訴える方が多いが、救急の現場では先ず、胸痛に対し緊急処置が必要か否か、命に関わる状態かどうか判断することが重要になることを説明された後、胸痛の原因として、心疾患の心筋梗塞や狭心症。脈管系疾患の急性大動脈解離や胸部大動脈瘤、肺梗塞。呼吸器疾患の気胸などの場合は、命に関わるケースとなることから緊急処置が必要なこと。胸痛にはこうした命に関わる病気もあることからいつもと違う痛みには要注意で、心筋梗塞や急性大動脈解離等を一度でも患うと、生活が変わり、人生が変わってしまうことになるので、何よりも発症しないよう規則正しい生活を意識することが大切だと述べられた。

改めて健康について考えさせられる充実した勉強会であった。

— 第75回地域介護公開研究会について —
次回の開催については、内容等が決まり次第お知らせします。